

施策マネジメントシート ～令和6年度の振り返りから令和7年度の取組へ～

①計画⇒実施 (Plan⇒Do)

(5月中に記入)

長期振興計画の位置づけ	まちづくり分野	ひと分野	担当課	社会教育課			
	政策分野	文化・スポーツ	課長名	古市善哉・沖田純一郎			
	施策	17 芸術文化・文化財保護の充実		重点施策の該当	R6	-	R7
施策の目的	対象	市民、文化財	意図	郷土に誇りと愛着を持ち、豊かな心を育むことができる			

施策の目標指標

目標指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度目標
郷土の文化財に愛着・誇りを持っている人の割合(%)	62.7	59.5	63.6	61.7 (72.0)	60.4 (72.0)	(72.0)
地域の伝統行事や文化事業を観覧した人の割合(%)	23.3	19.3	25.9	40.5 (60.0)	36.1 (60.0)	(60.0)

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度(%)	満足度(%)								
63.6	27.0	65.3	28.1	61.6	23.7	62.8	24.3		
重要度DI	満足度DI								
57.9	17.6	59.5	17.0	54.4	12.4	55.6	14.0		

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連戦略No.	成果指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度目標
芸術・文化活動の推進		芸術文化に関するイベント数(回)	-	-	6	3	3 (6)	(7)
芸術・文化活動の推進		文化月間(11月)中のイベント参加者数(人)	506	1,805	1,392	810	750 (1,700)	(2,000)
文化財保護の充実・活用		(国・県・市)指定等文化財件数(件)	76	76	76	79	80 (81)	(82)
文化財保護の充実・活用		郷土の文化財に愛着・誇りを持っている人の割合(%)	62.7	59.5	63.6	61.7	60.4 (72.0)	(72.0)
文化財保護の充実・活用		郷土の文化の保存・保護が大切と思う人の割合(%)	89.0	87.2	90.3	87.4	87.3 (91.0)	(91.0)
伝統文化・民俗芸能の保存と活用	8-17 13-32	地域の伝統行事や文化事業を観覧した人の割合(%)	23.3	19.3	25.9	40.5	36.1 (60.0)	(60.0)
伝統文化・民俗芸能の保存と活用		郷土芸能公開団体数(件)	4	3	3	14	14 (14)	(14)

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
[社会教育課] 基本事業No.59	<ul style="list-style-type: none"> 文化活動の中心母体である市文化協会の会員が高齢化している。 熊毛地区広域文化祭は実施されなかった。
[社会教育課(文化財)] 基本事業No.60・61	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍からの回復により郷土芸能や伝統行事等が徐々に再開されているが、保存継承活動が休止しているものも見られる。 少子高齢化や世代交代により文化財の維持管理の相談が増えてきている。

施策マネジメントシート ～令和6年度の振り返りから令和7年度の取組へ～

施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題		
	成果	現状・課題
[社会教育課] 基本事業No.59	<ul style="list-style-type: none"> 文化活動の中心母体である西之表市文化協会(加盟27団体、会員数324人)が主体となって、市民文化祭が開催された。また、機関誌の発行も行われた。 自主文化事業や芸術文化事業は、4つのイベントを行い、多くの方々に足を運んでいただき、大変好評であった。 学習成果の発表の場として位置付けている市民フェアについては、終日開催をすることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 1市3町の持回りで実施する熊毛地区広域文化祭の今後の在り方については引き続き、地区協議会の中で検討していく。 自主文化公演事業については、市民のニーズを考慮しながら予算の範囲内で招聘できるものを開催している。また、文化庁主催による巡回公演は、各学校のニーズをもとに事業を組み立てている。 令和7年度は、民間団体の1公演と2回の映画上映を計画している。
[社会教育課(文化財)] 基本事業No.60・61	<ul style="list-style-type: none"> 西之表市文化財保存活用地域計画を策定した。 個別の文化財の保存活用を図るため、再編交付金を活用し調査整備を行った。 文化財調査状況の一般公開を行い、市民へ文化財の普及啓発に努めた。 鉄砲館での展示や学習会をはじめ市広報誌、SNS等で郷土の文化財を紹介し、文化財に親しむ機会の提供に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 再編交付金を活用し個別の文化財の調査整備を実施した。今後も引き続き調査や整備を実施していく。 文化財の保護について少子高齢化や世代交代のため文化財管理の相談件数の増加が見られる。今後は、文化財管理状態の把握や寄贈資料として鉄砲館への受入れ体制の整備が必要である。 郷土学習及び郷土の文化財のPRIに努めた。今後は学校や地域との連携の強化を図っていく。 文化財保存公開施設である鉄砲館の改修を検討。今後は現況の調査を行いながら、収蔵庫の増設や展示等のリニューアルを含めた基本構想・基本計画を作成する。
今後の方向性	今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)	
継続・現状維持	[社会教育課] 基本事業No.59	<ul style="list-style-type: none"> 芸術文化の鑑賞機会の提供については、民間団体の1公演と2回の映画上映を計画している。 自主文化公演事業については、市民グループ等に委託することで、より民意を反映した事業が展開されるのではないかとと思われる。引き続き研究していきたい。
拡大・充実	[社会教育課(文化財)] 基本事業No.60・61	<ul style="list-style-type: none"> 策定した文化財保存活用地域計画を基に市民が郷土の歴史と文化に興味をもち、ふるさとに対する愛着心や郷土の文化財を守り伝えていく環境づくりを進めていく。
②-2 政策部会による振り返り(Check) (6月中に記入)		
今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)	
拡大・充実	【教育振興部会】 施策担当課の記載する方向性のとおり。	